

第3章 予算（人件費の見積もりを含む）、収支計画及び資金計画

第1節 年度計画における目標設定の考え方

予算、収支計画、資金計画について、別表-1～3 のとおり計画し、これを適正に実施することとした。

第2節 令和5年度における取組

- 1 予 算（別表-1 のとおり）
- 2 収支計画（別表-2 のとおり）
- 3 資金計画（別表-3 のとおり）

(1) 予算

別表-1

(単位：百万円)

区 別	計画額(A)	実績額(B)	差額(B-A)	備 考
収入	9,576	13,758	4,182	
運営費交付金	8,782	11,588	2,806	運営費交付金【SIP】等があったことによる増。
施設整備費補助金	322	1,328	1,006	前年度からの繰越による増。
受託収入	326	468	142	受託研究等の依頼が予定を上回ったことによる増。
施設利用料等収入	146	242	96	財産賃貸収入等が予定を上回ったことによる増。
寄附金収入	-	2	2	寄附があったことによる増。
その他事業収入	-	59	59	委託研究開発事業費収入等があったことによる増。
雑収入	-	71	71	還付消費税等があったことによる増。
支出	9,576	12,178	2,602	
業務経費	3,812	5,537	1,724	運営費交付金【SIP】等があったことによる増。
施設整備費	322	1,328	1,006	前年度からの繰越による増。
受託経費	280	293	13	受託研究等の依頼が予定を上回ったことによる増。
人件費	4,531	4,409	△122	支給実績が予定を下回ったことによる減。
一般管理費	631	611	△19	執行実績が予定を下回ったことによる減。

(注) 単位未満を四捨五入しているため合計が合わない場合がある。

(2) 収支計画

別表-2

(単位：百万円)

区 別	計画額(A)	実績額(B)	差額(B-A)	備 考
費用の部	9,515	9,489	△26	
経常費用	9,515	9,489	△26	主に一般管理費が予定を下回ったことによる減。
研究業務費	7,100	7,140	40	前年度からの繰越による増。
受託業務費	280	291	11	受託研究等の依頼が予定を上回ったことによる増。
一般管理費	1,874	1,686	△188	主に一般管理費の執行実績が予定を下回ったことによる減。
減価償却費	261	372	111	運営費交付金等で取得した資産の減価償却費による増。
その他経常費用	-	1	1	主に過年度支出があったことによる増。
収益の部	9,512	9,702	189	
運営費交付金収益	8,782	7,977	△806	主に一部の研究業務を翌年度に繰り越したことによる減。
施設利用料等収入	146	242	96	財産賃貸収入等が予定を上回ったことによる増。
その他事業収入	-	5	5	科学研究費補助金間接費収入があったことによる増。
受託収入	326	349	23	受託研究等の依頼が予定を上回ったことによる増。
施設費収益	-	143	143	預り施設費から施設費収益へ振り替えたことによる増。
補助金等収益	-	-	-	
寄附金収益	-	4	4	寄附金を収益化したことによる増。
資産見返負債戻入	258	369	111	運営費交付金等で取得した資産の減価償却費に係る資産見返負債戻入が予定を上回ったことによる増。
賞与引当金見返に係る収益	-	352	352	賞与引当金繰入に係る賞与引当金見返を計上したことによる増。
退職給付引当金見返に係る収益	-	193	193	退職給付費用に係る退職給付引当金見返を計上したことによる増。
その他収益	-	69	69	主に消費税の還付等があったことによる増。
臨時損失	-	6	6	主に不要財産に係る国庫納付等があったことによる増。
臨時利益	-	3	3	主に固定資産売却益等の発生による増。
純利益（△純損失）	△3	210	213	
前中長期目標期間繰越積立金取崩額	1	1	0	
総利益	△2	211	213	

(注) 単位未満を四捨五入しているため合計が合わない場合がある。

(3) 資金計画

別表-3

(単位：百万円)

区 別	計画額(A)	実績額(B)	差額(B-A)	備 考
資金支出	9,576	13,083	3,507	
業務活動による支出	9,254	12,194	2,940	運営費交付金【SIP】等があったことによる増。
投資活動による支出	322	884	563	前年度施設整備費の繰越による増。
財務活動による支出	-	5	5	不要財産に係る国庫納付等があったことによる増。
資金収入	9,576	13,286	3,710	
業務活動による収入	9,254	12,354	3,100	
運営費交付金による収入	8,782	11,588	2,806	運営費交付金【SIP】等があったことによる増。
施設利用料等収入	146	260	114	財産賃貸収入等が予定を上回ったことによる増。
受託収入	326	476	150	受託研究等の依頼が予定を上回ったことによる増。
補助金等収入	-	-	-	
寄附金収入	-	2	2	寄附金があったことによる増。
その他の収入	-	29	29	主に科学研究費補助金預り金収入があったことによる増。
投資活動による収入	322	932	610	
施設費による収入	322	927	606	前年度からの繰越による増。
その他の収入	-	5	5	主に敷金・保証金の返戻があったことによる増。
期首残高	-	6,100	6,100	前年度からの繰越金
期末残高	-	6,303	6,303	翌年度への繰越金

(注) 単位未満を四捨五入しているため合計が合わない場合がある。

第4章 短期借入金の限度額

令和5年度は、法人にとっての予見し難い事故等の発生がなかったため、短期借入金を行わなかった。

第5章 不要財産の処分に関する計画

なし

第6章 重要な財産の処分等に関する計画

なし

第7章 剰余金の使途

令和5年度は、剰余金の金額などを勘案した結果、「研究開発及び研究基盤整備等目的積立金」の申請を行っていない。